

学校種別: <b>大学</b>	学校課程コード: <b>1611-045-110</b>
所在地都道府県: <b>長野県</b>	審査受付番号: <b>131532</b>
学校名 課程名: <b>信州大学 工学部 建築学科 (平成28年03月31日募集停止等)</b>	
対象入学年: <b>平成27年度(2015年度)</b> 修業年限: <b>4年</b>	新規申請の認定通知日: <b>2013/03/28</b>
必要な実務経験年数 <b>試験時:最短0年 登録時:最短0年</b>	変更申請の認定通知日: <b>2015/12/25</b>

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
①建築設計製図	建築設計製図Ⅰ	2年	2
①建築設計製図	建築設計製図Ⅱ	2年	2
①建築設計製図	建築設計製図Ⅲ	3年	2
①建築設計製図	建築設計製図Ⅳ	3年	2
①建築設計製図	建築設計製図Ⅴ	4年	2
①建築設計製図	建築設計基礎Ⅱ	1年	2
①建築設計製図	建築設計基礎演習	1年	1
<b>小計</b>			<b>13</b>
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築計画	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築史Ⅰ	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築史Ⅱ	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築保存再生論	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築デザイン論	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	地域計画	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	近代建築史	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築環境工学Ⅰ	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築環境工学Ⅱ	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	応用環境工学	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	応用環境工学演習	3年	1
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築環境工学実験	3年	1
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築設備Ⅰ	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築設備Ⅱ	3年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築設備演習	3年	1
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築設備基礎	2年	2
<b>小計</b>			<b>29</b>
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造力学Ⅰ	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造力学Ⅱ	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造力学Ⅰ演習	2年	1
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造力学Ⅱ演習	2年	1
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築耐震設計	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築地盤工学	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	鋼構造	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	鉄筋コンクリート構造	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構法	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築材料	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築構造材料実験	3年	1
<b>小計</b>			<b>19</b>
⑧建築生産	建築施工学	2～3年	2
<b>小計</b>			<b>2</b>
⑨建築法規	建築法規	2～3年	1
<b>小計</b>			<b>1</b>
⑩複合関連科目	建築ゼミナール	1年	2
⑩複合関連科目	都市・地域環境計測	3年	2
⑩複合関連科目	建築設計基礎Ⅰ	1年	2

学校種別：大学

学校課程コード：1611-045-110

所在地都道府県：長野県

審査受付番号：131532

学校名 課程名：信州大学 工学部 建築学科（平成28年03月31日募集停止等）

対象入学年：平成27年度(2015年度) 修業年限：4年

新規申請の認定通知日：2013/03/28

必要な実務経験年数 試験時：最短0年 登録時：最短0年

変更申請の認定通知日：2015/12/25

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
⑩複合関連科目	建築心理	3年	2
		小計	8
		①～⑨計	64
		①～⑩計	72

指定科目の分類別必要単位数(試験時・登録時)

① 3単位以上    ②③④ 2単位以上    ⑤⑥⑦ 3単位以上    ⑧ 1単位以上    ⑨ 1単位以上

修得単位数に応じた必要実務経験年数(試験時・登録時)の詳細は「二級建築士・木造建築士の受験・免許登録時の必要単位数(学校種別)」を参照ください(例：上記、分類別必要単位数を満たし、かつ、①～⑩計40単位以上修得の場合、試験時：0年 登録時：0年となる)。